

# えだわんを のぞいてみませんか⑤

R3年度

図書館サポーターさん  
おすすめ本のご紹介



7月より月1回全クラスではじまった、図書館サポーターによる朝の読み聞かせ。読み聞かせ時間などの関係で読みたくても読めない本があるということで、サポーターおすすめの本を紹介いたします♪

## 「狂言絵本かみなり」 ポプラ社

内田 麟太郎

対象：全学年

低学年は「狂言ことばのリズムを楽しめる」高学年は「狂言とはこういうものなんだ」と感じられるのでは?と思います。

音読すると12分弱。読んであげたいけど読んであげられない一冊です。



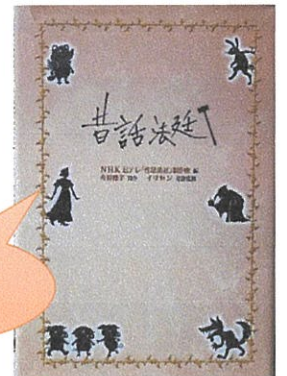
## 「昔話法廷」 金の星社

今井 雅子 原作

NHK Eテレ「昔話法廷」製作班 編

対象：高学年

文庫本です。子どもたちがよく知っている昔話を別の目線で裁判を開くお話です。4冊出版されていますが、それぞれ中に入っている昔話は違うので、自分の知っている昔話が入っているものを選んで読んでみるといいと思います。裁判というものがどういうふうに行進していくものかも知ることができます。



学校図書館に  
あります

## 「シルバーが教えてくれた 命の大切さ」

～殺処分ゼロを目指して～

著者：マナハ&ようこ 絵：藤原安子

イラストレータ：スズキエミ



## 「シルバーが教えてくれた 命の大切さ」 リーブル出版

マナハ&ようこ

対象：中・高学年

とあるクラスで読み聞かせをしようと家で練習をしましたが、練習をするたびに自分が泣いてしまい読むことができませんでした。でもみんなには読んでほしい。家族で読んで、命の大切さを知ってもらいたい一冊です。

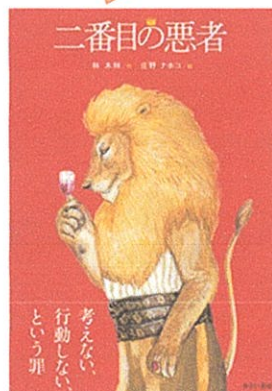
学校図書館に  
あります

## 「二番目の悪者」 小さい書房

林 木林

対象：全学年・全保護者

えだわんの全学年・全保護者に読んでもらいたい一冊です。そしてクラスでも家でもみんなで意見交換して考えてほしい。答えは決して一つではないでしょう。でもこのお話を考えることによって、きっとこれからの自分の生き方が変わってくるのではないのでしょうか??



## 「水を縫う」 集英社

寺地 はるな

対象：高学年・保護者

世の中の<普通>ってなに? そんなことを考えさせられる一冊です。「男らしく」「女なのに」そんな言葉を一掃させてくれます。高学年の本好きな子におすすめ!



学校図書館に  
あります